

The Y's Men's club of KUMAMOTO

Affiliated with the international association of Y's Men's clubs, the service club to the YMCA.
C/O KUMAMOTO YMCA 1-3-8 SHINMACHI KUMAMOTO 〒860-004 JAPAN



2014年11月号

国際会長主題	「言葉より行動を」 "Talk Less, Do More"	Isaac Palathinkal (India)
スローガン	「今すぐやろう」 "Do it now"	
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」 "Start Future Now"	岡野 泰和 (大阪土佐堀)
スローガン	「ひとつのアジア、世界はひとつ」 "One Asia One World"	
西日本区理事主題	「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other."	松本 武彦 (大阪西)
スローガン	- こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく -	
九州部長主題	《 あなたからわたしへ、わたしからあなたへ 》	亀浦 正行 (熊本にし)
	"Y's spirit, from you to me and from me to you for generations!"	

熊本クラブ会長主題	温故知新 - 歴史を知り、再活性化へ -	吉本 貞一郎
-----------	----------------------	--------

強調月間	EMC-E YES	<p>EはExtension (新クラブ設立)。YESは、新クラブ設立を支援する基金です。この基金で集められた資金の2/3は、集められたエリアに戻され、エリア内で使われます。</p> <p style="text-align: right;">EMC事業主任 河原 正浩 (京都トップス)</p>
------	--------------	--

ウエルネス開催

～11/4 (火) 呼子イカ&「唐津おくんち」～

続 博

かねてから予定していました首記ツアーが日本晴れの好天の中 12名の参加で開催されました。出発予定の8時より少し早目に出発。途中サービスエリアで飲み物を仕入れ、イカの活きつくりやレストラン「萬坊」の話題や「唐津くんち」の曳山の話など大変賑やかなムードの中、ほぼ予定時刻通り 12時にレストランに到着しました。途中予定してはなかった名護屋城址を車中からでしたが少し見物しての到着でした。(丁度NHKの大河ドラマで登場して来る場所でもありましたので)

穏やかな天気、風で真っ青な海と青空の中、名護屋城址や国定公園「波戸岬」の見える海上レストランで楽しみにしていたイカの活きつくりをビールと日本酒を飲みながら堪能し、お土産に「イカの一夜



干し」と「イカシュウマイ」を、定価を少し値切って買い求め、記念写真を撮って次の目的地、「唐津くんち」へ向かいました。大変な人出で昨日はキャサリン・ケネディ駐日大使が見物に見えていたこともあり例年になく賑わいを見せていました。4台ほどの曳山を見たところで帰りの予定時刻を1時間ほどオーバーしていました。残り10台は見物せずに車中

次ページへ→

【今月の聖句】

『すると主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ」と言われました。だから、キリストの力がわたしの内に宿るように、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。』

コリントの信徒への手紙 II 12:9-10

私たちは心が折れそうになったり、弱ったりするときがあります。そんなときこそ、神様は恵みを与えられるチャンスだと言われます。同じように、マタイによる福音書5章に「心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。」とあります。本当に弱い立場にあるとき、困難なときの中にあるときこそ、私たちは神様に会えるのかもしれませんが、何の不自由や悩みがなければ神様を知ること、出会うこともないのでしょうか。(藤川 登士郎)

へ。江戸時代から始まった「唐津くんち」で曳山が和紙を重ねて造られている事や国の重要文化財指定を受けている事など認識を新たにし、また唐津は東京駅などの設計をした建築家・辰野金吾の出身地であり、その辰野金吾設計の今も営業している佐賀銀行唐津支店を見物しながら唐津を後にしました。

帰りも来たときと同じ行程で帰りましたが、車中で岡崎メネットの発案で今回のウェルネスの感想を求められ、皆一言ずつ、とても楽しい企画であった旨が報告されていて、担当者としてホッとしました。

予定より1時間遅れて20時、無事に熊本へ到着いたしました！！感謝



10月例会

今村 格

今月の例会卓話は、「問題より可能性を」 ストレングスという考え方 というテーマで、九州ルーテル学院大学 人文学部 心理臨床学科 (社会福祉学) 准教授 西 章男先生のお話を聴きました。

卓話の始まりは、「アイスブレーキング」。直訳すれば氷割りですが、参加者の緊張をほぐし打ち解けるためのゲームで、今回は「顔じゃんけん」をしました(させられました?)。二人一組で、怒った顔が「グー」、変顔が「チョキ」、笑い顔が「パー」でじゃんけんをするというものです。アイスブレイクは、会社の新入社員研修等の場で見知らぬ者同士の会合の始めに行なってきましたが、永いお付き合いの熊本クラブメンバー同士でも、会場に笑いが溢れ、一気に盛り上がりました。

西先生は、介護の現場にも居られた方で、トイレが間に合わずに失禁した人の話から、「失禁」という問題に目を向けるのではなく、トイレに行きたいという気付きが有ったこと、間に合わなかったけれどトイレに向かって歩いたことに焦点を当てて、その人の可能性を認めること等を表す「ストレングス」という概念を教えてくださいました。

また、「外在化」ということばも教えていただきました。私も、大事な場面で緊張している自分に「かくさん、少し緊張しているね」と呼びかけて緊張をほぐすことや、耳鳴りがひどい時に、「耳鳴り君、ウルセーぞ」と念じて辛さを紛らわせることが有るのですが、これが外在化なのかなと思いました。

次々に指示される演習に、私のパートナーだった大村メンは、「大変だ、大変だ」と言いながらも楽しそうに取り組んで居られました。最後の「ポジティブフィードバック」でお互い面と向かって褒め合う演習では、全員がテレながらも互いを真面目に褒め合い、良い時間が持てました。ちなみに、私が大村メンから褒められたのは、「夫婦仲が良いことは、素晴らしいです。」という言葉でした。

今月の参加者も少なく、クラブの先行きが思いやられる状況ですが、ジャガイモが終わったばかりで、前進祭も控えているこの忙しい時期に、16名の例会が持てた、「We are OK」と考えて、楽しいクラブライフ実践しようと思いを新たにさせてもらった例会でした。

例会スナップ



《Happy birthday & anniversary》



《諸報告》

- ジャがいも、ウェルネス、ゴルフ、ダンス、YMCA -



《顔じゃんけん 良い所3か所 何を見つめる?》



《西 章男先生 有難うございました》

中央Y前進祭《のみの市》

木山 彰子

今年の「蚤の市」の売上は、目標 100,000 円を大きく上回り、何と 164,520 円でした。前日の値付けには(これが毎年大変なんです)、メン・メネットにご協力いただき今回も例に漏れず嫌になるくらい大変でした。通年は 4 時から始めるところを今年は早めの 2 時から始めましたが、それでも終わったのは 8 時でした。

今年は奇抜な方から大変高価な品を頂きました。エルメスの灰皿？小物入れ？・バカラの蝋燭立て・景徳鎮の器、どれも素晴らしいもので、これらの品が今年の目玉商品でした。

今村メネットの口八丁手八丁？の上手な値段交渉が功を奏し、高売上げに繋がったものと思われま。さすがです！！片付けは岡崎コメットにもお手伝いいただき無事終了しました。

皆様のご協力ありがとうございました。



《オープンとともに大盛況》



《会計待ち、長蛇の列！》



《メネット・女性メンと大活躍》

第 44 回 YMCA チャリティゴルフコンペ

大村 豊

11月3日(月、文化の日)高遊原カントリークラブで、秋の爽やかな快晴の天気のもとで、17名の参加により華々しく行われました。

前回は 27 名でしたから、参加者は、大幅に減少しました。今回は、呼びかけがうまくいかなかったか、又は、皆様お忙しいので参加できなかったのでしょうか。

連休の最後の日でしたから、ゴルフ場は余裕があり

ました。受付が終了すると恒例の開会式を行い記念撮影となりました。

そして、午前 9 時 00 分に第 1 組がアウトからスタートしたのですが、天気は最高、グリーンコンディションも最高ですから、あとはプレーヤーの腕次第ということでしょうか。石川遼ちゃんや松山英樹の各フォームのイメージでスウィングをするのですが、ボールはなかなか言うことを聞いてくれません。

アウトが約 2 時間、食事が約 50 分、インが約 2 時間で 18 ホールのプレーは終了です。その間、1 組 3 名又は 4 名は、プレーをしたり、会話をしたり、楽しい時間を過ごすこととなります。

ゲーム終了後、入浴を済ましてから、表彰式です。皆様の寄付による物品(前進祭で購入した品物もありました)が成績の順番により選ばれていきます。

益金は、熊本いのちの電話と熊本 YMCA に各々相当額を寄贈しました。

次回は、多人数の参加を募りましょうと約束して散会しました。

「大成功」とはいえませんが、「成功」のプログラムでした。



チャリティダンスパーティーに参加して

大村 豊

11月3日(月、文化の日)午後 6 時 30 分から、熊本市青年会館ホールにおける第 36 回のパーティーに参加しました。チャリティゴルフのあとのプログラムです。

主催者が 11 団体あるのですが、その筆頭に位置する熊本ワイズメンズクラブでは、毎年 2 万円分入場券を購入しています。しかし、熊本クラブのメンバーの参加が少ないのは残念なことです(ダンスクラブの秋根ワイズと米倉ワイズが毎回参加です)。



午後8時過ぎころから、国際障害青少年育成会の会長兼熊本ワイズメンズクラブの直前会長として、私が御礼の挨拶をしました。感謝はいくらしても足りませんが、毎回のご協りに深く感謝しました。

会場は、熱気にあふれています。私は受付にいたのですが、休憩でドアから出てくる人は汗だらけです。なかは青春が一杯です。11月というのに冷房の機械が動いています。

ダンスを楽しむ人は高齢者が多く、若い人が少ないのは残念です。

挨拶は、私の外に熊本YMCAの岡総主事(初登場です)がして、その他に「お楽しみ抽選会」もありました。

パーティは、9時過ぎまで続くのですが、私は、お先に帰宅しました。

ダンスの趣味を持って楽しむことは、長生きの秘訣ではないかとも考えました。背筋がピンと伸びて、姿勢が良くなります。

女性と接するのですから、お酒落になるだろうとも思います。



会長徒然

2015 アジア地域大会、登録開始

会長 吉本 貞一郎

八代クラブと鹿児島クラブが25周年を迎え、熊本ジェーンズクラブの30周年も数年後に計画されています。

当時、停滞した熊本でのワイズ活動を復興させた誘因の一つに1988年の京都国際大会が考えられます。国際大会を開催するにあたってクラブ活性化、増員や拡張が日本区を上げて取組まれ、その波が九州に新たな風を起こしました。

それから30年弱、一世代の時は流れ、私たちも新たな活力を必要としているようです。すでにアジア大会の登録はスタートしており、ユースコンボケーション等をサポートするファンドも案内されています。ワイズを理解するには、このようなコンベンションや周年例会に参加するのが何よりと思います。

京都部を上げて、様々な委員会が組織されてホストにむけた諸活動が進められております。私自身もワイ

ズでの思い出は、国際大会やアジア大会を抜きには語れません。ぜひ多くの方々が、この楽しみを味わっていただきたいと思います。特に、コメントがいらっしゃる方はユースコンボケーションへの登録をお勧めします。青春時代の特別な経験は、その後の人生に大きな意義をもたらすと思います。このようなチャンスが、ワイズの皆さんには広がっています。

ジャガイモファンド報告

平成26年11月23日

2014 ジャガイモファンド決算報告

ジャガイモファンド担当
今村 裕

I. 収入

費目	個数	単価	金額
熊本クラブ			
ジャガイモ	688	2,000	1,376,000
カボチャ	130	2,500	325,000
三種詰め	134	3,000	402,000
熊本スピリッツ			
カボチャ	10	2,024	20,240
合計			2,123,240 (A)

II. 支出

費目	個数	単価	金額
熊本YMCA送金分			
ジャガイモ	690		885,545
農林31号	270	1,027	277,290
男爵	375	1,027	385,125
男爵(土産過給分)	45	514	23,130
カボチャ	140	1,749	244,860
三種詰め	135	1,898	256,230
送料	920	275	253,000
とから熊本YMCA送金合計			1,453,135 (E)
配達日経費			
井当て(ガス/水)	1	8,870	8,870
飲み物代	1	1,098	1,098
資金手数料	1	864	864
広義会員送料	1	540	540
お礼	1	10,000	10,000
YMCA年未募金	1	50,000	50,000
経費合計			71,370 (C)
支出総合計			1,524,505 (D) = (B+C)

III. ファンド収入

収入 600,735 (A-D)

※ジャガイモ 農林31号 270箱 男爵 420箱購入し、農林31号269箱・男爵420箱販売。
農林31号は可処分総額で1箱不明。
※カボチャ 140箱購入し、熊本スピリッツ10箱譲渡し、130箱販売。
※三種詰め 135箱購入し、134箱販売。宮崎 熊本ワイズへ箱。

費用明細を添えて上記の通りご報告致します。

今村 裕 印

映画「ふうけもん」
日本縦断上映 熊本
12月9日
10:30/14:30/18:30(上映)
熊本森都心プラザ プラザホール
¥1,000

市民クリスマス
陣内大蔵チャリティコンサート
12月16日(火) 18:30開場 19:00開演
くまもと森都心プラザホール
¥1,500 (学生¥1,000)

理事通信

西日本区理事 松本 武彦



朝晩の気温が低くなってきました。みなさま、風邪を召さぬよう、ご注意下さい。

11月は、日本のワイズメンズクラブが国際協会に初めて加盟した日を記念する「ワイズデー」のある月であり、「Public Relation Wellness」をワイズ活動のポイントとする月でもあって、西日本区各地のクラブや部が、会員のみでなく、家族や友人、地域の方々をも招くようにして集う催しを、その多くはYMCAとの共催やYMCA奉仕活動の形で、「ワイズデー2014」とか「YMCAファミリーカーニバル」とかの会合名称で、開催しています。この催しでは、一般の方々にも有益な講演を聴いて頂く、ダンスや歌を皆で楽しんで頂く、YMCAユースリーダーが作った仕掛けや迷路ゲームなどを参加した子供たちに楽しんで貰う、ワイズが来店するおやつを皆で楽しんで頂くなどしています。地域のワイズメンズクラブは、その企画・運営に関わるとともに、催し当日は、クラブ名を掲げて、売店や喫茶コーナーを出店し、また、楽器演奏やマジックショーなどの出演もして、この催しに集う人々を大いに楽しませます。西日本区の各地で開催される、ワイズによるこれらの催し活動はワイズメンズクラブの広報活動にも大きく繋がります。みなさま、これらの催し活動を利用してワイズメンズクラブの認知度を高める工夫にも意識を向けましょう。

10月25日(土)～26日(日)、ホテルクライトン新大阪で、「次期役員研修会」を開催しました。ワイズリーダーシップ開発委員会がプログラム作りから始めて当日の進行まで懸命にお世話して下さい、講師の方々の力を込めたご講義があって、ワイズの心構え、ワイズ活動の基本や原点を再確認できる、有意義な学習の2日間を過ごすことができました。この研修会は、学習の面における上述の意義があるだけでなく、休憩時間などにおける声掛けや夕食会で交わされる語らいを通じて旧交を温め新しい友を得る豊かな交流の機会、そして、これからのワイズ活動を展開する上での気づきの機会を得る点でも、大きな意義がある集まりでありました。

今回の次期役員研修会では、1日目の締めくくりに、本年8月のインド国際大会において同時開催されたIYC(インターナショナル・ユース・コンボケーション)に西日本区から参加させた4人のユースたちによる報告プログラムが加わりました。4人のユースたちは、このIYCで体験したこと、感じたことをとても楽しく報告して下さい、彼らの報告から、環境・文化が異なる世界各国のユースたちが集まって、それぞれの文化を説明し合い、与えられたテーマに基づいてディスカッションする、なかには乏しい英語力でありながら勇気を奮って議論に参加する、押され勝ちな議論を押し返すなどする、その中で、いろいろなものの見方を体験し、自分自身

の考え方の幅を広げてゆくなどして、ユースたちが自分自身を大きく成長させていることが良く理解できました。

【YMCAだより】

連絡主事 藤川 登士郎

☆ 「第1回一新ふれあいフェスティバル-YMCAで遊ぼう!」

11月30(日)に一新校区体育協会主催で行われます。この行事は、学校、地域、YMCAの協働で子どもたちの体力向上をめざすことをテーマにしています。現在、定期的に地域の皆様と共に実行委員会が中央YMCAにて開かれています。

☆ 東部YMCA日本語科入学式

10月8日(水)に東部YMCA日本語科入学式が行われ、27名の各国の新入生が参式しました。台湾、中国、インドネシア、ベトナム、キルギス等、今年も国際色豊かな入学式となりました。

☆ 国際協力青少年育成年末募金が開始

10月30日(木)に熊本YMCAジェーンズホールでキックオフ集会が行われ、ワイズ、運営委員、常議員、学院生、職員の合計78名が参加をし、今年度の募金目標1,500万を達成すべく、決意を新たにしました。

☆ 第18回日本YMCA大会が開催

11月22～24日で東山荘にて日本YMCA大会が開催。総勢304名の参加があり、熊本YMCAからはレイパーソン、職員その他、3名のユースリーダーが参加されました。「Beyond - 超えてゆこう -」をテーマに今YMCAがなすべきことについて、活発に熱い話し合いが繰り広げられました。

◇◆◇ ワイズ運営メモ スケジュール

月/日	(行事)
11月	
29日	八代クラブ25周年
12月	
7日	熊本Y街頭募金
11日	事務例会
16日	市民クリスマス 森都心プラザ
25日	ファミリークリスマス例会
1月	
8日	新春放談会
22日	新年会
24日	ボランティアディ
30日	熊本バンド記念早天祈祷会

【編集後記】

我社の庭に「皇帝ダリア」が高く咲き誇っています。「さざんか」の花も。師走ですね。盛り沢山の11月、お疲れ様でした。12月も忙しいですが、健康に留意して過ごしましょう。(吉本)

日時：11 月 13 日(木)19:00~21:00 場所：熊本中央 YMCA 紫苑会室
出席：吉本・続・藤川・米倉・木山・大村・今村 (出席 7 名)

【協議事項】

1. 例会

- 1) 11 月例会 11 月 27 日 19:00~21:00 熊本ホテルキャッスル
司会 (吉岡久美) 食前感謝 () * EMC 例会
卓話 (NFO) くまもと温暖化対策センター理事長 田邊 裕正氏
「再エネについて」
* プロジェクター スクリーン クリスマスカード準備 (米倉 Ys)
- 2) ファミリークリスマス例会 12 月 25 日 19:00~21:30 キャッスル
礼拝 メッセージ プレゼント交換 (¥1,000)
参加費 メネット ¥4,000 ビジター ¥5,000
- 3) 新春放談会 1 月 8 日 (木) * 中央 Y で検討中。
1 月 22 日は、キャッスル以外で有志を中心に開催を検討。

2. ウェルネス 旅費支出の件

当初予算内で承認

3. じゃがいも F 決算報告が行われた。

4. YMCA

- 1) 国際協力・青少年育成・年末募金 じゃがいも F より 5 万円支出
- 2) ミャンマー HIV 孤児支援プログラム ミャンマー留学生支援 5 万円
- 3) 市民クリスマス「陣内大蔵チャリティコンサート」(12/16 ¥1,500)
5. 八代クラブ 25 周年 (11/29 午後 3 時~ 八代ホワイトパレス)
吉本 堤 大村 吉岡久美 木山 (5 名参加) お祝いを捧げる
6. クラブファンドについて スリランカ FT コーヒー販売
7. アジア地域大会登録スタート パンプ配布
8. 次期クラブ会長について 検討を進める
9. ブリテン原稿 10 月例会報告 (今村) 会長通信 (吉本)
Y 報告 (藤川) 前進祭 (木山) じゃがいも F (今村) ウェルネス (続)
チャリティダンス・ゴルフ (大村)

10. その他

【報告事項】

1. YMCA 1) 前進祭 のみの市 ¥164,520 2) みなみ Y10 周年
3) YM・YW 合同祈祷会 4) 東部祭 (11/16) 5) その他
2. ウェルネス
3. メネット交流会
4. チャリティゴルフ
5. チャリティダンス
6. その他 連絡会議 鹿児島 25 周年

YMCA の歌

若人の あつきいのりは 百年の歴史をつづる
とこしえの のぞみにもえて さかえあり
YMCA われらまた こぞりて起たん

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

熊本 YMCA の歌

森の都の朝ぼらけ 有明波の風ぐところ
み神の愛といさおしを 称えて集う若人の
心に響くときの声 目覚めて今ぞ 立ち上がれ
YMCA こぞれりここに

目的

ワイズメン、ワイズメネットは一個の理想主義者であることが求められております。
それには、何をおいても先ず YMCA に対する奉仕を旨とし、YMCA とのつながりを一層強め深めるための方向づけや活動方針、さらにはそのための具体的プログラムの策定など、クラブがそれぞれの地においてこれらを実現し、献身奉仕することを心がけなければなりません。

みなのが一つとなってワイズダムの"きずな"をより堅く結び、ともども YMCA 運動へ仕えることを願うものです。

- Our Motto -

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

Today's program

2014 年 11 月 27 日 19:00~21:00
熊本ホテルキャッスル

11 月例会

進行：吉岡 (久) Ys

開会宣言・点鐘

ワイズソング「いざたて」

会長挨拶

ゲスト紹介

ビジター紹介

Happy birthday & anniversary

食前感謝

(会食) 諸報告

卓話

「再生エネルギーについて」

(NPO) くまもと温暖化対策センター
理事長 田邊 裕正氏 -

ニコニコタイム・アピールタイム

YMCA の歌 / 熊本 YMCA の歌

閉会挨拶・点鐘

先月例会記録 (2014.10.23)

在籍会員	30
出席会員	14
功労会員	1
広義会員	1
メイキャップ	1
出席率	42.3%
ゲスト	1
ビジター	
メネット	1
コメント	
例会出席総数	16
BF (ブラザーフッドファンド)	
2014 年度献金 (現金)	
クラブファンド (ニコニコ)	
前月残高	105,723
10 月献金	9,255
10 月支出	0
10 月残高	114,978